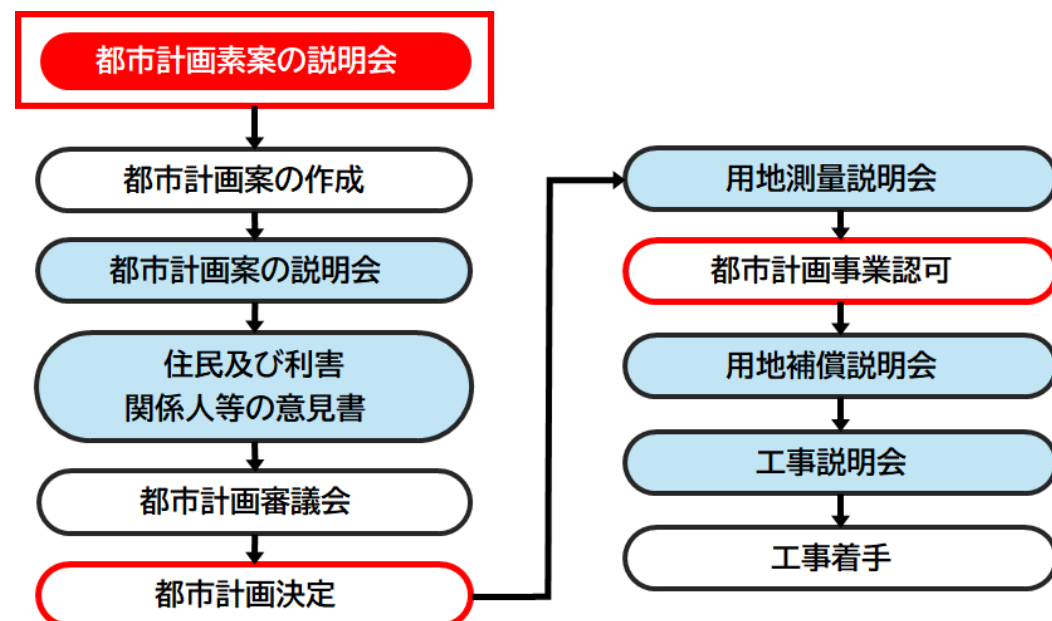


4 今後の予定

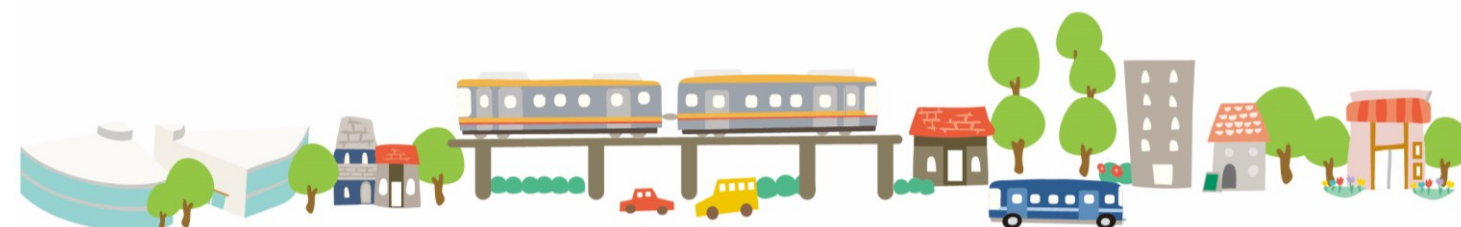


5 位置図



矢川駅南口駅前広場(交通広場)等の 都市計画素案について

令和7年5月
国立市



お問い合わせ先

〒186-8501 東京都国立市富士見台 2-47-1
042-576-2111(代)

国立市 都市整備部 南部地域まちづくり課 計画整備係(内線 372)
sec_nanbuseibi@city.kunitachi.lg.jp
国立市 都市整備部 都市計画課 都市計画係(内線 361)
sec_toshikei@city.kunitachi.lg.jp

1 計画のあらまし

本計画は、矢川駅周辺の交通結節機能の強化、安全な歩行環境の確保及び円滑な交通環境の形成等を目的として、JR 南武線の南側に約3,100平方メートルの交通広場を含む延長約240メートルの新たな道路を整備するものです。

国立市では、だれもが安心してまちを歩き、安全で快適な生活を営める「人にやさしいまちづくり」を目指して、JR 南武線の連続立体交差化計画と連携したまちづくりを進めていきます。

※ 一般的に使われる「駅前広場」について、都市計画上の用語は「交通広場」であるため、本パンフレットでは、「交通広場」の用語を使用します。

2 矢川駅周辺の現状

矢川駅周辺の現在の状況は、主に以下のとおりです。

【矢川駅北口周辺】



バスの乗車待ちにより、矢川通りで混雑が発生



タクシー・自家用車の乗降場がない

十分な幅員がない歩道

【矢川駅南口周辺】



混雑時には踏切内に歩行者等が集中

交通広場がない
エレベーター利用者は北口へ移動

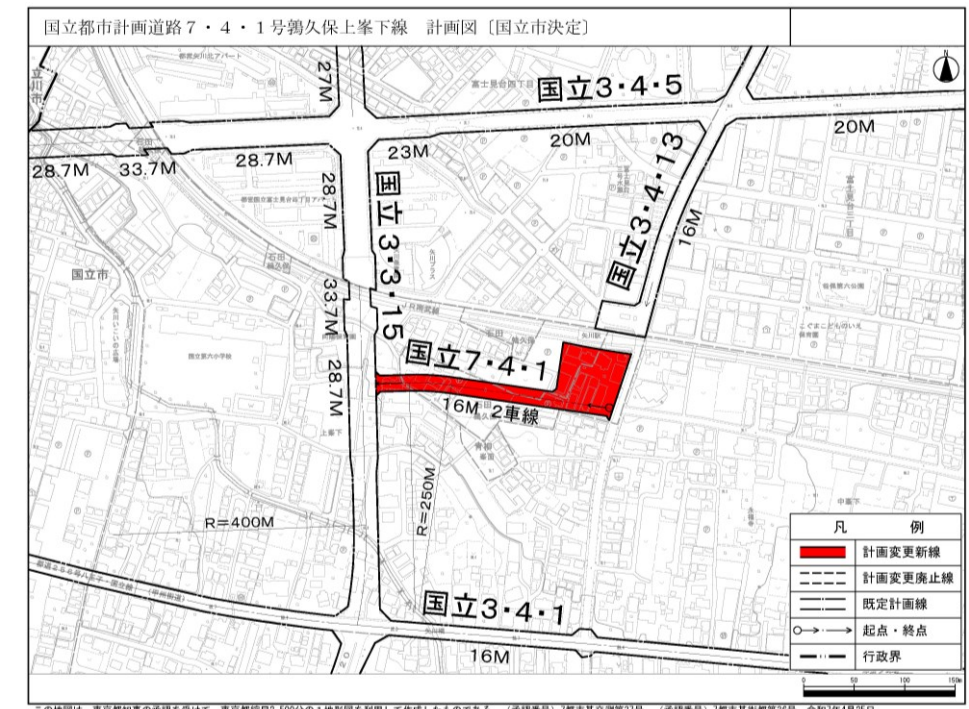


狭い道路があり、東西に円滑な移動ができる道路がない

3 都市計画素案の概要

矢川駅周辺地区の現状を踏まえ、JR 南武線の連続立体交差化計画にあわせて、だれもが利用しやすい駅南口の交通広場と駅周辺にアクセスする道路の整備を、都市計画素案として取りまとめたものです。

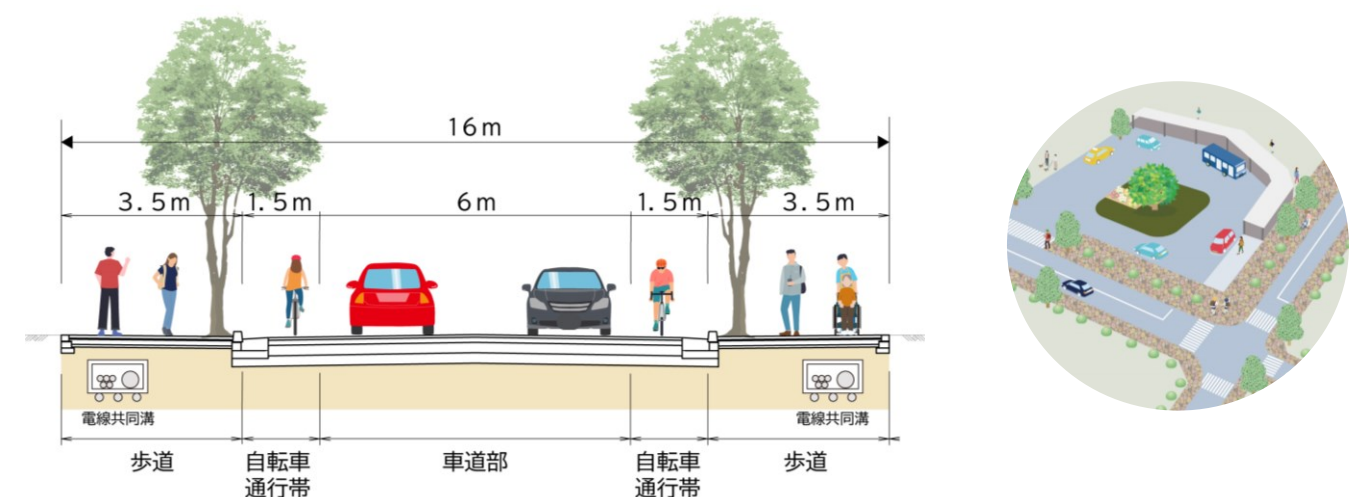
【計画概要図】



【計画概要】

都市計画道路名		国立都市計画道路7・4・1号鶉久保上峯下線
位置		国立市大字石田字鶉久保から国立市大字谷保字上峯下まで
延長		約 240m
構造	車線の数	2車線
	幅員	16m
その他		交通広場の設置 約 3,100 m ²

【幅員 16mにおける横断面図】



※幅員構成や整備形態、街路樹などは、今後、関係機関との調整により変更となる場合があります。